

令和2年度 山梨県公民館活動研究推進大会

開催要項

趣 旨

県内の公民館関係者、社会教育関係の職員が一堂に会し、各地域における公民館の活動状況や活動成果を発表し合い、公民館活動を取り巻く今日的課題の解決を目指して研究討議を行う。

- 1 研究主題 公民館の『これから』
- 2 日 時 令和2年12月2日(水) 13:30～16:00 (受付13:00～)
- 3 会 場 市川三郷町生涯学習センター
(市川三郷町市川大門 1437-1 TEL: 055-272-3811)
- 4 参加者 市町村公民館関係者・社会教育関係者・社会教育関係職員等
- 5 主 催 山梨県公民館連絡協議会
- 6 日 程
 - (1) 受 付 13:00～13:30
 - (2) 開会行事 13:30～13:45
 - ・開会のことば (山梨県公民館連絡協議会副会長)
 - ・主催者あいさつ (山梨県公民館連絡協議会会長)
 - ・県教育委員会あいさつ (県教育委員会生涯学習課長)
 - ・全国公民館表彰者披露
 - (3) 全体研究会 13:45～15:55
 - 司会進行 橘田良也 副会長
 - 事例発表 13:45～14:15 (30分) 笛吹市
「笛吹市の公民館体制と課題」
発表者 塙本 三夫 氏 (笛吹市教育委員会生涯学習課)
司会者 武川亜紗子 氏 (笛吹市教育委員会生涯学習課)
 - 質疑応答 14:15～14:20 (5分)

- 休憩 14:20～14:30 (10分)
- 事例発表 14:30～15:00 (30分) 甲府市
「甲府市の公民館運営と図書館サービスポイントとしての役割」
発表者 橘田 聖一 氏 (甲府市遊亀公民館館長)
司会者 望月 雅樹 氏 (甲府市教育委員会生涯学習課)
- 質疑応答 15:00～15:05 (5分)
- 情報交換 ~~15:05～15:35 (討議20分、発表10分)~~

<討議の柱>

「これまでの公民館の運営と今後について」

～新型コロナウイルス感染症蔓延下における

新生活様式を踏まえた運営について～

※ グループごとに司会者の進行により討議します。

※ 20分の討議の後、2～3グループから話し合いの様子について発表していただきます。

- 指導助言 15:35～15:55 (20分)
助言者：長谷川 義高 氏 (元県教育委員会社会教育課長)

(4) 閉会行事 15:45～16:00

- ・ 諸連絡
- ・ 閉会のことば (山梨県公民館連絡協議会副会長)

★情報交換(変更) 15:05～15:35 (討議15分～20分)・・・時間短縮

<討議の柱>

「これまでの公民館の運営と今後について」

～ 新型コロナウイルス感染症蔓延下における

新生活様式を踏まえた運営について～

※ 会長の進行により討議します。

- ・ コロナ禍において公民館運営をどのように工夫されているか。
- ・ オンライン等のICT機器を活用した例はあるか (費用は?)。
- ・ 開催可否の判断をどのように、どのタイミングで行っているか。等

※ 他の公民館の参考になる実践例について御発言ください。